



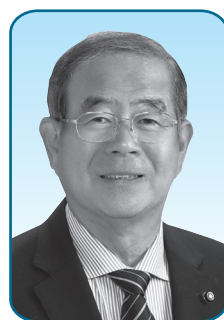
Q&A 一般質問

一般質問は市政全般にわたり、市長その他執行機関に対し、事務の執行状況や将来への方針等について、所信を質したり、報告や説明を求めたりするために行うものです。

3月定例会でのみ所属3人以上の会派が代表質問(時間120分)を行うことができます。今定例会では1会派が代表質問を行い、4名の議員が個人質問(時間60分)を行いました。

※質問の要旨を質問順に掲載しています。(代表質問は4ページ、個人質問は5～6ページに掲載しています)

代表質問



さいとう よしあき
斉藤 義明 議員
自民党市政会

質問の様子は
こちら！



中心市街地活性化公民 連携事業に対する所見は

Q 複合施設はインクルーシブ(すべての人を包み込む)な施設となるのか。また、緩衝緑地東側への軽食店の出店や、駐車場整備についても伺う。

A 現在設計を進めている複合施設はエレベーターの整備など、バリアフリーへの対応に加え、ユニバーサルデザインにも対応する予定です。また、東大浜緑地の西側に様々な市民の活動を支援する拠点施設を整備することとし、事業者からはこの施設に隣接する場所へのカフェ出店の提案があります。引き続き、私自身が直接働きかけるなど、積極的な誘致に努めます。

駐車場については、坂出駅前エリアに新たに120台以上、坂出緩衝緑地エリアではまろっこパークの台数も含め、東大浜緑地全体で100台程度確保する計画です。

(市長)

介護予防の取組は

Q 令和6年度に県が実施した認知症予防プログラムの実証内容と7年度における認知症予防及びフレイル予防などの介護予防の取組について伺う。

A 昨年10月から今年1月にかけて、中央と川津の2地区から各地区の70歳代の約30人にご協力いただき、運動、座学、知的活動、仲間づくりを組み合わせた教室を各会場で8回開催し、全てに参加していただきました。自宅でも健康チェックシートを毎日記載し、初回と最終回には認知機能テストやアンケートも実施しました。実証事業の結果は、今後、県内の市町で活用される予定です。

今回のモデル自治体としての経験を活かし、7年度においてリニューアルしたプログラムを実施予定です。その他、運動教室、音楽療法などのフレイル予防事業についても、楽しくご参加いただけるよう企画していきます。

(市長)

学校再編整備に向けた取組は

Q 再編新校(前期)建設基本計画の策定状況と建設に向けた取組について伺う。

A 令和6年度中の建設基本計画策定に向けて建設予定地である東部小学校の隣接地を含めた検討により、工事計画等を見直すことになりました。また、委託先事業者から物価高騰により巨額の事業費の必要性が報告されました。

これを受け、仮設校舎を建設しないこととデザインビルド(DB)方式の採用が妥当であると判断しました。このDB方式では校舎の設計と建設工事を一括発注することでコスト縮減や工期短縮が可能となる一方で、発注段階の様相検討において専門的かつ高度な知識が求められます。

子供たちだけでなく、保護者や地域にとっても魅力ある校舎にするため、令和7年度に新たに発注者支援業務を行うことから、開校時期は当初の予定から1年遅れ、令和12年4月となる見込みです。

(教育長)

質問の主な項目

- ・ 行財政改革について
- ・ 防災減災の状況について など